三重県議会議員
いしがき　ともや
石垣 智矢
県政活動報告

TOMO-NO-WA
智の輪
～ 地域の輪が次の時代を創る ～



Vol.10　2025年（令和7年）　秋号

編集・発行責任者 / 石垣智矢　住所 / 三重県員弁郡東員町北大社801
TEL・FAX / 0594-41-2477　E-mail / toinman1105@gmail.com

第63回 神宮式年遷宮「御樋代木奉迎送行事」

20年に一度、地域と歴史を未来へ



6月8日、桑名市・春日神社にて、伊勢神宮の式年遷宮に向けた「御樋代木（みひしろぎ）奉迎送行事」が盛大に執り行われました。

20年に一度のこの行事には、地域の方々をはじめ、多くの参拝者や観光客が訪れ、街は祝祭ムードに包まれました。私も地元の皆さまとともに御樋代木を引かせていただき、この歴史ある伝統行事に参加できたことを心から光栄に思います。当日は引継ぎ式、奉迎祭と続き、地域を挙げての盛大な催しとなりました。



さらに「石取祭」の山車も登場し、まさに日本の祭り文化を肌で感じる貴重な一日となりました。



翌9日には「御樋代木奉送祭」にも出席し、早朝の清々しい空気の中、地域の皆さまと心を込めてお見送りいたしました。

三重県神社庁ならびに桑員支部の皆さま、桑名市の皆さまをはじめ、関係者の皆さまのご尽力に心から感謝申し上げます。

そして、令和15年に予定されている神宮式年遷宮に向けて、三重県全体としてこの歴史ある事業を支え、地域の皆さまと力を合わせながら未来へと継承してまいります。その一翼を担う県議会議員として、皆さまの思いを県政に反映させ、この伝統を次世代へとつなぐため、全力で取り組んでまいります。

YOASOBI× 三重県 初コラボ！
エンタメと観光を結ぶ新たな挑戦





9月に行われたYOASOBI全国ツアー三重公演にあわせ、三重県として初めてとなるコラボ企画を実施し、その企画の三重県側の代表を務めました。

Instagram投稿キャンペーンやオリジナルコラボうちわの制作、県産コシヒカリを使った「YOASOBIカレー」、さらに松阪牛弁当や伊勢茶といった県産品とのコラボ企画など、多彩な取り組みを限られた準備期間の中で実現し、多くの来場者の方々に三重の魅力を知っていただく機会となりました。

トップアーティストとのコラボは県としても初めての試みであり、観光PRや地域の魅力発信に新たな可能性を示す取り組みとなりました。





音楽というエンターテインメントの力を通じて、大企業と地方行政の相乗効果を形にできたことは大きな成果です。

「エンタメ産業×政治」という新しい挑戦に力を注ぎながら、今後も三重県の更なる魅力を広く発信してまいります。

7月の大雨による員弁川沿い護岸・道路崩落現場（東員町）の調査



7月の豪雨により、東員町大社橋北側の員弁川沿いで護岸および道路の一部が崩落しました。

現場では護岸が約20メートル、道路も約5メートルにわたり崩れ、現在も一部で崩落が進行している状況です。人的被害は確認されていませんが、安全確保のため通行止めの措置が取られています。

東員町建設課・防災課の立ち会いのもと現地調査を行い、今後の復旧方針や再発防止策について県とも協議を行いました。

梅雨や台風などの影響を考慮しながら、町と県が連携して早期の復旧と安全対策に取り組んでまいります。





なお、今回の崩落箇所を含む員弁川の護岸および町道北大社539号線（東員町～いなべ市）は、国の災害査定を経て年内に工事着手の予定です。

工期は令和8年7月頃の完了を見込んでおり、しばらくの間は通行止めが続きますが、地域の皆さまにはご理解とご協力をお願いいたします。

9月の大雨による被害状況調査（いなべ市大安町）



9月12日、北勢地域を襲った記録的な大雨により、いなべ市内でも養父川の護岸ブロックが約21メートルに渡り破損し、住宅2件が浸水する被害が発生しました。幸いにも越水には至りませんでしたが、地域では一時避難指示が出されるなど、緊張の一夜となりました。

翌日には現地を訪れ、養父川周辺や浸水被害を受けた地域を住民の皆さまと共に確認しました。現場を歩く中で、今後の豪雨災害に備えた抜本的な治水対策の必要性を感じたところです。

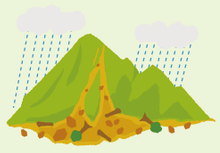




また、夜間の大雨の中、土嚢（どのう）の積み上げなど懸命に対応された消防団や地域住民の皆さまのご尽力に、心から敬意と感謝を申し上げます。

今後も、被害状況の把握とともに、復旧工事の早期実施、そして再発防止に向けた取り組みを県として強く働きかけてまいります。

東員町中上地区の山肌崩落現場を確認



7月の大雨により、東員町中上地区で民家横の山肌が一部崩落しました。地域の方からの通報を受け、建設課職員の立ち会いのもと現地を確認したところ、現時点で人的被害の恐れはないとのことでした。

今後は、再度の集中豪雨等による被害拡大を防ぐために、町と県で連携しながら早期の安全対策に向けて協議を進めてまいります。



現場の声を政策に！ ― 県政レポート（案）への提言 ―
医療保健子ども福祉病院常任委員会での主な審議内容

県では、「みえ元気プラン」に基づき、前年度の取り組み成果や今後の方向性をまとめた「令和7年版県政レポート(案)」が示されました。私からは委員会審議の中で、以下の点について意見・提言を行いました。

●フレイル対策の明記

健康寿命の延伸には、介護に入る一歩手前の状態である「フレイル予防」が不可欠であるにも関わらず、県政レポート(案)に記載がない点を指摘。県側からは、「フレイルは健康寿命と介護の両面で県としても重要と認識していることから、レポートへの記載を行う」との答弁がありました。

●移動販売車の安全・衛生管理

キッチンカーなど移動販売車が増加する中、食の衛生管理と消防法の整合を含めた運営支援体制の充実を提言しました。

●おもいやり駐車場の適正利用

利用証の交付数は増加しているものの、不適正利用が減少しない現状を指摘。県民を対象とした出前授業や交付時の周知徹底など、他にも啓発活動をより一層強化するよう求めました。

●保育人材の確保と復職支援

潜在保育士の復職支援に加え、保育士を目指す学生への支援強化を求めました。
併せて、保育士の離職率や各種取り組みの効果を把握し、今後の人材確保策の検証と改善につなげていくよう提言しました。

●待機児童対策の地域間格差

待機児童の発生状況に地域差がある現状を踏まえ、慢性的な待機地域に重点的な支援を行うよう県の積極的な関与を求めました。

県民の命と暮らしを守る視点から、各施策の実効性を高める議論を行いました。今後も現場の声を政策に反映してまいります。

戦後80年 平和への誓いを新たに











戦後80年という節目の年を迎え、県内各地で開催された追悼・慰霊の行事に参列し、先の大戦で尊い命を捧げられた御霊に哀悼の誠を捧げました。

8月2日には三重県主催の「戦没者追悼式・平和のつどい」に出席し、平和の尊さと記憶の継承の大切さをあらためて胸に刻みました。

また、平和の鐘を鳴らす会（いなべ市遺族会）による「平和の鐘＆平和の竹灯り」式典では、平和を願う子どもたちの姿に、記憶を受け継ぐ大切さを感じました。

さらに東員町遺族会主催「戦後80年平和記念式典」では、追悼のことばを述べ、次代へ平和の尊さを引き継ぐ決意を新たにしました。

平和の礎を築いてくださった全ての方々への感謝を胸に、これからも「平和な社会の実現」に力を尽くしてまいります。



令和7年度 監査委員に就任

令和7年度は、三重県議会の信任をいただき、監査委員に選任されました。

県内各地の事務所や施設に足を運び、現場の声を伺いながら、県の事業運営が公正かつ効果的に行われているかを確認しています。

監査という立場から、引き続き、地域の発展に力を注いでまいります。



各種団体からの要望聞き取りを実施

7月から9月にかけて、県内の各種団体の皆さまから、政策や予算に関するご要望を伺いました。

医療・福祉・産業・建設など幅広い分野の皆さまより、現場での課題や今後の取り組みに関する貴重なご意見をいただきました。

具体的には、看護・医療・福祉関係では、三重県看護連盟、障害者団体連合会、保険医協会、理学療法士会、薬剤師会などから現場の人材確保や地域医療体制の課題を。

また、産業・建設関係では、砕石工業組合、電業協会、生コンクリート工業組合、建設業協会などから、担い手確保や資材価格高騰への対応などの声を伺いました。

いただいたご意見を今後の県政運営や国への要望に繋げ、より良い三重県づくりに全力で取り組んでまいります。





医療・福祉・子育て支援の充実に向けて

三重県議会「医療保健子ども福祉病院常任委員会」の県内調査

社会福祉法人安全福祉会「あんぜんの丘総合福祉シティ」（亀山市）

子どもから高齢者まで、地域の方々が共に過ごす複合福祉施設の運営状況を調査しました。医療・介護・児童・地域福祉が連携した取り組みや地域に開かれた憩いの場づくりなど、多くの学びを得た現地調査となりました。



三重県立総合医療センター（四日市市）

がん医療・周産期医療・救命救急などを担う地域の基幹病院として、高度で専門的な医療体制を整え、県北部医療の中心的な役割を果たしています。医療人材の確保や勤務環境の課題、患者搬送体制の現状など、地域医療を支える最前線の実情をお聞きしました。今後も誰もが安心して医療を受けられる環境づくりに努めてまいります。





子ども・子育て支援事業の現地調査（いなべ市）

昨年設置された「子ども家庭センター」の取り組みやチャイルドサポート事業の実施状況について調査しました。また、市役所に隣接する保健福祉センターでは、産後に赤ちゃんやごきょうだいを一時的に預かる「産後ママサポート事業」の現場も視察し、地域に寄り添った支援の在り方について理解を深めました。



平成15年に発生したRDF貯蔵槽爆発事故 追悼式典

8月19日、三重県ごみ固形燃料発電所跡地にて、平成15年に発生したRDF貯蔵槽爆発事故の追悼式典と安全祈願が執り行われました。この事故により、消防士2名の尊い命が犠牲となりました。

RDF事業は平成31年（2019年）にすでに完全終了していますが、事故の教訓と反省を決して風化させることなく、今後も安全・安心な事業運営の徹底に努めてまいります。



東員町議会で「議会改革」勉強会の講師を務めました

東員町議会にて、「三重県議会の議会改革について」をテーマに勉強会の講師を務めました。

議会の役割や合議制の意義、通年議会の取り組み、議会活動計画、住民参画の推進など、三重県議会での実践を踏まえてお話ししました。

県議会では議会改革推進会議の幹事を6年務めており、また東員町議会議員時代には議会基本条例の制定にも携わった経験から、意義深い機会となりました。



静岡県浜松市・静岡市での県外調査

三重県議会「医療保健子ども福祉病院常任委員会」として、静岡県浜松市・静岡市を訪問し、医療・福祉・子育て支援の先進的な取り組みを調査しました。浜松市では、子どもの権利擁護を進める「こどもアドボカシーセンター浜松」、医療・介護・障がい・児童施設が連携する「和合せいれいの里」、そして「浜松子育てネットワーク ぴっぴ」では、情報プラットフォームを活用した地域と家庭をつなぐ新しい子育て支援を学びました。

翌日は、静岡県庁・静岡市役所・静岡市立静岡病院を訪問し、周産期医療体制の整備や議員提出によるがん対策推進条例の運用状況、さらに感染症対応の先進的な取り組みについて意見交換を行いました。

また、静岡県立総合病院では、最新の医療技術や乳幼児聴覚支援センターの取り組みなど、県全体で進められている医療支援体制を詳しく調査しました。

今後の医療・福祉・子育て支援の一層の充実に向け、今回の学びをしっかりと県政に生かしてまいります。





上半期の主な活動ダイジェスト!

第16回 三重県民生委員児童委員大会に出席（5/20）



三重県 子ども心身発達医療センター 発表会を視察（6/14）



岐阜・三重県境間東海環状自動車道建設促進協議会（7/10）



第23回 三重県喫煙環境を考える会（員弁支部との意見交換会の様子）（7/28）



「東員町ふくしのつどい」東員町社会福祉協議会設立50周年記念大会（5/22）



いなべ東近江ラリー2025が開催され、スタートフラッグを担当!（6/22）



県所管のリゾート施設、熊野倶楽部の現地調査（7/14）



放課後子ども教室事業「第4回 神社で子ども体験学習会」（8/2）



三重県最大の公募展覧会、第75回「みえ県展」東員移動展（6/7）



リニア中央新幹線建設促進三重県既成同盟会（6/30）



東員町join東員との取り組み、中部公園内での「ひばり音楽祭」（7/20）



いなべ市GCIとの取り組み、市役所前アウトドアイベント（9/27）



ごあいさつ

日頃より、地域の皆さまから温かいご支援とお力添えをいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。皆さまの声や想いが、私の県政活動を支える原動力となっております。

本年は、20年に一度の神宮式年遷宮に向けて各地で関連行事が始まり、地域の絆と伝統文化の力を改めて感じる一年となっています。先人から受け継いできたこの誇るべき文化を、次の世代へ確かに伝えていく責任を強く感じております。

また本年は、戦後80年の節目の年でもあります。戦争の悲惨さを風化させることなく、平和の尊さを次代に語り継ぎながら、誰もが安心して暮らせる社会づくりを進めてまいります。

そして私事ではありますが、このたび第二子が誕生しました。新しい命の誕生に感謝しつつ、子を育てる親の一人としても、子どもたちの未来を見据えた県政に一層の力を注いでいく所存です。

これからも県民の皆さまとともに歩む地域づくりに取り組んでまいります。引き続きのご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒お願い申し上げます。

石垣　智矢

お気軽にお問い合せ下さい

三重県議会議員 石垣 智矢（ともや）事務所

〒511-0257 三重県員弁郡東員町北大社801番地

TEL/FAX：0594-41-2477　E-mail：toinman1105@gmail.com

毎日の活動の様子は、ホームページやSNS（Facebook・Instagram）でもご覧いただけます!!

ホームページ　Facebook　インスタ